

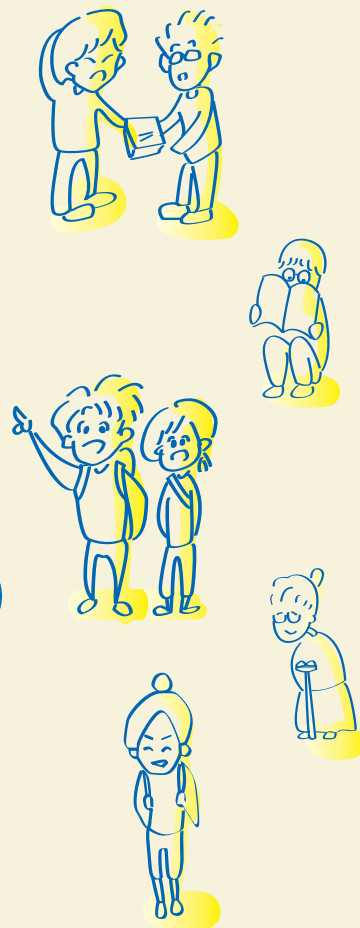
旧国立駅舎の 本祭り

2022.5.8 日

10:00～18:00 @ 旧国立駅舎内
(JR 国立駅南口正面)

国立市内の「本」にまつわるお店が大集合。
それぞれがセレクトした新刊・古書を販売する
ほか、トークイベントも開催します!

お知らせはこちら



参加店

増田書店

くにたち文化の「顔」として、市民の方々から永く愛されている、町の本屋。(国立市中 1-9-1)

子どもの本 木菟書店

愛されつづけている絵本を中心に販売。100円BOXもあり。「絵本の未来へ」と題してM.ウィズ・ブラウンから鈴木のりたけまで11人の怪人をご紹介します。(国立市中 1-19-29)

国立本店

本を読んだり、話をしたり、誰でも気軽に立ち寄れるまちの居場所。ほとんどまち編集室のメンバーが企画・運営し、さまざまなイベントなどをおこなっています。(国立市中 1-7-62)

小鳥書房

「たったひとりが心から喜んでくれる」本づくりがしたいと2015年に設立した出版社。谷保・ダイヤ街の本屋と、地域に開いたシェアハウス「コトナハウス」も運営しています。

みちくさ書店

国立駅から徒歩3分の古本屋。古本と、古きよきものを取り揃えています。本の買取相談も受付中!(国立市東 1-4-6 国立デパート1F)

ひらくスペース

本屋×コワーキングスペース×イベントスペースのお店。本を通じて人と出会い語りあうサードプレイスです。仕事をしに来ても、ゆったりしに来ても、雑談しにきててもなんでもOK!ご自由にお使いください!(国立市富士見台 1-17-25 VIPビル3階)

書肆 海と夕焼

谷保駅から徒歩4分の商店街「ダイヤ街」に佇む本屋。店主の嗜好を反映した棚には、とりわけ日本文学が多く並ぶ。読書会や製本教室などの催しも定期的に開催している。(国立市富士見台 1-8-15)

トークイベント

YouTube
同時配信!

13:00-13:40 「くにたちに本を届ける本屋と出版社」



篠田宏昭 / 増田書店 店主

1982年、東京都生まれ。2008年から増田書店勤務。本屋世界の最後尾を蛇行中。連載に、雑誌『望星』で島田潤一郎氏(夏葉社)と「往復書簡 本のゆくえ」など。



今須慎治 / 田畑書店 (出版社)

1975年、横浜市生まれ。広告代理店、NPO職員、市民プール警備員、老人福祉センター管理職などを経て、2016年春文芸路線へ転換する第四期田畑書店のスタートに参加、担当は編集じゃない方。本とラジオが好きな中年。

14:00-14:40 「くにたち周辺文学の魅力」



スケザネ(渡辺祐真)
書評系 YouTuber

1992年、東京都生まれ。東京のゲーム会社でシナリオライターとして勤務する傍ら、2021年から文筆家、書評家、書評系 YouTuber として活動。毎日新聞文芸時評担当(2022年4月～)。編者に『季刊アンソロジー』(田畑書店)など。



柳沼雄太 / 書肆 海と夕焼 店主

1990年、福島県生まれ。2021年4月、谷保に「書肆 海と夕焼」を開店。文学の敷衍を志している。読書会や書評講座、製本教室も開催中。文章も書き、見習い校正者でもある。